

鴨沂の流儀

進路指導部だより
平成29年10月25日発行・第8号
京都府立鴨沂高等学校
進路指導部

学びの秋、やる気の秋



連載1 鴨沂の流儀の合格術☆模試活用の完成形

模試をいまだに「できできない」だけで終わらせている人はいないか。

この時期の模擬試験で大切なのは復習である。模擬試験の問題は各分野の基本や頻出の部分を押さえて出題されているのだから、類題が本番で出題される可能性は十分ある。**模試を通して学んだことは定着率が高い**のも事実。模試の問題は、自宅で問題集を解く時よりも集中して取り組んだはずだし、当然、頭の中にも残る。それを復習によって確実に知識として身に付けていこう。

- ・ 解答、解説をみながら自己採点して、どこを間違えたのか、なぜ間違えたのかに注意する。
- ・ 不正解だった問題をノートに貼って、再度取り組んでみる。
- ・ マーク模試の場合は、時間がなくてノーマークだったのか、誤答なのか、誤答の場合、ケアレスミスなのか純粋に分からなかったのかを確認する。
- ・ 個人データが返ってくれば、強化ポイントをチェックする。

模試の復習が土壇場の力に結びつく、これは受験の鉄則だ。

- ★10月29日(日) 全統記述模試
- ★11月4日(土) ベネッセ駿台マーク模試
- ★11月26日(日) 全統センタープレテスト

高校最後の模試を結果につなげる

流儀の特集 君のやる気は大丈夫か

3年生にとっては、今日がセンター試験まで、あと83日。いよいよ正念場です。ここから積み上げるべき力をしっかり視界に捉えて、とにかく1日1日、前を向いて進んでいくのみです。やる気みなぎる3年生に対して、1、2年生は、しっかり学習が日常化できていますか。そこで君たちの「やる気の素」チェックです。

パフォーマンス (＝成果) を導く
モチベーション (＝やる気) は
モチベータ (＝やる気の素) から生まれるものです。



君の持っている「やる気の素」はどれだろう。①～⑨の中から、自分のやる気をチェックしてみよう。

①「適正指向」のやる気

勉強することそれ自体がとても楽しい。学力がついていくことそのものを楽しみを求めるタイプ。誰もが最終的にはこうでありたいものです。



②「マイペース指向」のやる気

私生活からよい影響を受けて学習意欲が湧いてくる。先輩や兄姉の話を聴いて刺激を受けることもあります。

③「アイデア指向」のやる気

ノート作りなど人とは全く違う工夫をして、そのアイデアを発見することに喜びを感じるタイプ。社会に出たときはこういう「やる気」が意外に役立ちます。

④「サバイバル指向」のやる気

ハードルが高ければ高いほどやる気が出てくるタイプ。ピンチになると燃えるけど、逆に普段はやる気が下がったりする危険も。それにピンチの状態は心身ともに負担が大きくストレスがたまりやすいので要注意。

⑤「マニュアル・整理整頓指向」のやる気

参考書を買ったり、スケジュール表をきちんと丁寧な字で作ったりしてお膳立てを整えることが、がんばりにつながるというタイプ。美しくノートを作らないとやる気になれないという人はこのタイプだけど、それだけで満足してしまう危険もあり。

⑥「協調指向」のやる気

「みんなと同じようになりたい」「自分だけ別なのはいやだ」という気持ちが強くて、みんながんばってれば、がんばれるというタイプ。

→裏面に続く

⑦「バリバリやり抜く指向」のやる気

義務感や責任感が強くて、「自分が決めたことは、何が何でもやりきらないと気が済まない」というタイプ。完璧主義者。

⑧「優等生指向」のやる気

周囲から「がんばってる」とか「やる気出してるな」と言われるとうれしくなって、その通りにやろうという気になる。結果もきちんと褒めてほしいというタイプ。

⑨「スペシャリスト指向」のやる気

これだけは他の誰にも負けないという専門領域を持っていて、そこは意地でもがんばるというタイプ。

JTBモチベーションズ『やる気の科学』より

君のやる気の素はどうだった？ チェックしたところで下に進もう。



①～⑨は、どれがよくて、どれが悪いというものではありません。もちろん全部なくてはいけないというものでもありません。でも、数多くあればそれだけ「やる気」がたくさん作れるわけですから複数ほしいものです。何かの事情で1つの「やる気の素」が機能しなくなっても、他の「やる気の素」でカバーできるからです。

ただ、この中の⑤⑥⑧は「外発的要素」と呼ばれるもので、自分でチェックしたものが、ここに集中していたという人は要注意です。これらは自分の内部から湧き出たというよりも、外からの働きかけに負う部分が多いのです。だからちょっと周囲の条件が変わるとガタガタとくる危険もあります。⑤⑥⑧以外は「内発的要素」と呼ばれます。普通はこの「外発的要素」と「内発的要素」が両方あるのが好ましいと言われています。

学習の力を持続していくには、自分で自分のやる気を作り出してコントロールしていくことも大切です。「やる気」を持続していく技術も、学習の能力の1つだと言えますね。

保護者の皆様へ

御参加ありがとうございました

第2学年保護者進路説明会

10月11日(水)第2学年の研修旅行報告会兼保護者進路説明会を開催しました。

当日は進路指導部から、

- ① 鴨沂高校進路の現在 ～昨年度結果と現3年生の進路状況
- ② 大学入試の今むかし ～1990年頃の受験状況との比較
- ③ 損か？得か？指定校推薦入試 ～変貌する指定校推薦入試の現在
- ④ 模試・実力テスト・偏差値をどう読む ～実力テストを軸に伸ばす学力
- ⑤ 保護者の立場からの進路指導



といった内容で御説明しました。次年度に迫った進路決定に向けて、これから先も御不明の点などありましたら、お子様を通じて担任や進路指導部に御質問いただきますようお願いいたします。

第2学年進路講演会 「将来の進路の選び方」 山内太地氏

平成29年11月1日(水)

14:15～15:05

場所 本校ホール

講師であるジャーナリスト、山内太地氏は、理想の大学教育を求めて、国内の4年制すべてと海外14カ国3地域をも合わせて880大学1170キャンパスを訪問され、『時間と学費をムダにしない大学選び2014』（中公新書）など、多くの本を著されています。しっかり聴いて進路決定の一助としてください。

※保護者の方も御参加いただけます。申込不要ですので、御自由にお越しください。

くら☆すた 第8話「本気だよ。ちゃんとしてる模試活用」の巻

謎の声 : 模試を通じて学んだことは定着率が高い。これは記憶のメカニズムにおいても極めて理にかなったことなのじゃ。

勇氣ナエ : ふうん、「鴨沂の流儀の合格術」に書いてある通りなんだ。

謎の声 : 歌にもあるじゃろう。♪ 問いも2度目なら 少しは上手に 解の道筋をつかみた〜い (突然に) おやおや、これはまずいことになった。

鞍馬ノボル : …あれっ。急に声が消えた。外は風が強くなっているね。そうか、謎の声の正体をつかむヒントが一つ見つかったかも知れない。

ナエ : なになに、教えて。

ノボル : 「一つ。謎の声は……、風に弱い！」

くら☆すた仲間にも熟練のアドバイスを告げる謎の声の正体は？ 次号に続く